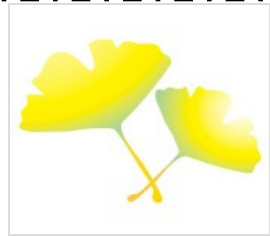




市場小だより



令和2年10月27日 小野市立市場小学校

コロナ禍における自然学校とオープンスクールを終えて 教頭

秋空高くさわやかな好季節になりました。

市場小のシンボルであるイチヨウの木の葉の色も、少しずつ黄金色に変わってきました。10月25日(日)北播小学生陸上競技会が無事終わりました。保護者の皆様、登校を見守ってくださった地域の皆さまの支えによって子供たちが持てる力を十分に発揮することができました。心より感謝申し上げます。

さて、9月29日(火)～30日(水)にかけて5年生が県立南但馬自然学校(朝来市)で、野外活動を体験しました。本年度は、新型コロナウイルス感染対策により1泊2日となりました。心配していた天候にも恵まれ、予定していた活動を無事やり遂げ、元気に帰ってきました。

火起こし体験では、火打石と火打金を使った火起こしと、火起こし機(まいきり)を使った火起こしを行いました。班のメンバーと協力して、役割分担をし、「がんばれ」「もうすぐ」「おいしい」といった声が各班から聞こえてきたことが印象的でした。「One Team」を目標に、仲間と協力することの大切さを学べた自然学校となりました。

10月16日(金)今年初めてのオープンスクールを開催しました。3密を避けるために出席番号による前半1校時・後半3校時に廊下からの保護者参観を実施しました。また、昇降口でのマスク着用・検温・手指消毒にご協力いただきありがとうございました。

保護者の感想として、「コロナ禍でもオープンスクールを実施されたことにうれしく思います。」「子供同士教え合うことでより、伝える、わかる喜びを感じられました。」等の感想をいただきました。

2月5日(金)にも第2回のオープンスクールを実施する予定です。



カレーづくり前の火起こし体験



仲間と協力した隠れ家づくり体験



オープンスクール